

【事例紹介】

㈱ワンビシアーカイブズが、EMC の重複除外ソリューション「Avamar」を採用し、社内ファイルサーバのバックアップ時間を10分の1に短縮
運用管理者の工数が劇的に改善

2010年5月13日、東京発：

株式会社ワンビシアーカイブズ（本社：東京都港区、取締役社長：星川 恭治、URL：<http://www.wanbishi.co.jp/>、以下：ワンビシ）と、EMC ジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：諸星 俊男、URL：<http://japan.emc.com/>、以下：EMC）は、ワンビシが EMC の重複除外ソリューション「Avamar（アバマー）」を社内ファイルサーバのバックアップに採用したことで、バックアップ・データを大幅に削減し、バックアップ時間を従来の10分の1に短縮して、運用管理者の工数が劇的に改善されたことを発表しました。

EMC 製品導入までの背景

企業情報の総合マネジメントを事業の柱とするワンビシは、顧客ニーズが拡大している IT 情報資産のオンラインバックアップサービス事業を拡充するにあたって、ネットワーク負荷の低いソリューションを模索し、検討していました。そこで2008年9月から1ヶ月間、まず社内のファイルサーバのバックアップ・ソリューション用に「Avamar」搭載のアプライアンス・サーバである「Avamar Data Store」の評価機を使って、機能・性能検証を行いました。その結果、データを重複除外してから転送する「Avamar」が、ネットワークに負荷をかけることなくデータを転送できることを確認できました。また、ストレージ容量を削減するだけでなく、バックアップ時間の短縮にも繋がるという優れた効果も検証できたため、2009年4月から、東京、大阪に1台ずつ「Avamar Data Store」を設置して社内利用を開始しました。

EMC の Avamar を採用した理由

ワンビシは、「Avamar」の採用理由として以下の3点をあげています。

1. 機密性/完全性/可用性を十分に確保した強固なセキュリティ性能
ユーザごとのデータを区別することができる「マルチテナント機能」や遠隔地でも対応可能な「レプリケーション機能」、ノード全体での可用性を実現する「RAIN(Redundant Array of Independent Nodes)」機能、セキュアにデータを転送できる「データ暗号化機能」について、高く評価しました。
2. ネットワークへの負荷軽減
LAN/WAN に転送される前の段階で、データを重複除外して転送するため、ネットワークに負

荷をかけることなく、かつ転送量を最小限に抑えられるため、バックアップ時間も大幅に短縮することができました。

3. 運用管理性

20 種類以上の OS やアプリケーションに対応でき、「Avamar」クライアントソフトのインストールやデータのリストアが容易なため、ユーザ側の運用負担が大幅にカットされました。

Avamar 採用後の効果

重複除外の利用により、データ容量が大幅に削減できただけでなく、トータルで約 40 時間かかっていたバックアップ時間が約 4 時間と、1/10 の時間に短縮することができました。

Avamar を活用したワンビシの更なる展開

顧客メリットが社内で確信できたことから、社外向けのサービスを商品化することを本決定。「WAN ストレージライト」と名づけられたこのサービスは、企業システムの業務データをオンラインで遠隔地のストレージ装置へ自動的にバックアップするもので、首都圏、関西圏のデータセンターに「EMC Avamar Data Store」を 1 台ずつ設置して、2010 年 2 月に 2 社の顧客企業に対してトライアルユースを開始。同じく 3 月 1 日から正式にサービスをスタートさせました。膨大なデータでも転送量を最小限に抑えられる「Avamar」の特長を活かし、現在も順調に売上を伸ばしています。

本事例の詳細については、以下の Web サイトをご参照ください。

<http://japan.emc.com/microsites/japan/techcommunity/cs/users/wanbishi.htm>

【ユーザープロフィール】

ユーザ名：株式会社ワンビシアーカイブズ

所在地：東京都港区虎ノ門 4-1-28 虎ノ門タワーズ オフィス

従業員数：835 名（2010 年 3 月 31 日現在）

#

株式会社ワンビシアーカイブズについて

ワンビシアーカイブズは創業以来、一貫して『企業の情報資産の安全確保と管理の効率化』を追求し、日本のビジネスシーンにおけるレコードマネジメントを常にリードして参りました。堅固なセキュリティ体制のもと、重要な情報資産の発生段階から活用、保管、抹消までのライフサイクル全てをカバーした、『情報資産は、アウトソーシングで進化する。』ための幅広いソリューションを用意しています。現在、金融機関や官公庁を中心に、4,100 社以上のお客様にご利用いただいております。個人情報保護や各種法規制への社会の意識の高まりなどによって、お客様からのニーズはますます高まっております。詳細は以下の Web サイトをご参照ください。<http://www.wanbishi.co.jp/>



EMC ジャパン株式会社について

EMCジャパンは、あらゆる規模のお客様が、競争優位に立ち、情報からさらなる価値を創出することを可能にするために、情報インフラストラクチャ・テクノロジーとソリューションを開発、提供する世界のリーディング・カンパニーであるEMCコーポレーションの日本法人です。EMCの製品やサービスに関する情報については、以下のWebサイトをご参照ください。<http://japan.emc.com/>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ワンビシアーカイブズ
経営企画部 百瀬 陽子

Tel: 03-5425-5400(代表) / E-mail: koho@wanbishi.co.jp

EMCジャパン株式会社 マーケティング本部
広報マネージャ 武村 綾

Tel: 03-5308-8867(直通)/ 03-5308-8888 (代表)/ E-mail: japanpr@emc.com

EMC、Avamarは、米国EMCコーポレーションの登録商標です。これらの商標は、日本または諸外国で商標登録等により、適用法令で守られている場合があります。また、WAN ストレージライトは、ワンビシが日本において商標登録申請中です。その他の製品の登録商標および商標は、それぞれの会社に帰属します。